

※助成金申請用カリキュラムです。

アーク溶接等業務 特別教育

(一社)富山県労働基準協会

1. 日 時 ・ 学科
 ・ 実技
2. 場 所 ・ 学科1日目
 ・ 学科2日目

3. カリキュラム

1 日目：学科

日 時	時 間	科 目	講 師	
月 日	8:30	1時間		
	9:30	2時間20分 + 休憩10分		アーク溶接等に関する知識 1h
	12:00			休憩 (10:10~10:20)
	13:00			アーク溶接装置に関する基礎知識 3h
	13:40			昼 食
	17:00	40分		アーク溶接装置に関する基礎知識
	17:00	3時間 + 休憩20分		アーク溶接等に関する基礎知識 休憩 (13:40~13:50) アーク溶接等の作業の方法に関する知識 3h (テキスト第3編第1章、第2章) 休憩 (15:30~15:40)
合 計	1 日目 学科7時間 休憩30分 (昼食1時間)			

2 日目：学科・実技 (A班、B班に分れ 午前・午後の部で 学科及び実技を行なう)

日 時	時 間	班別	科 目	講 師	
月 日	8:20	A班	学科		
	4時間 + 休憩10分		アーク溶接等の作業の方法に関する知識 3h (テキスト第3編 第3章、第4章)		
			休憩 (10:20~10:30)		
	4時間 + 休憩20分	B班	実技 (10時間の内4時間のみ)		
			アーク溶接装置の取扱い及び作業の方法		
			休憩 (9:50~10:00)		
			アーク溶接機・保護具の構造と使用ポイント		
	12:30 (学科終了時間)			休憩 (11:20~11:30)	
	12:40 (実技終了時間)	昼 食 (昼食 1 時間)			
	13:30 (実技開始時間)				
13:40 (学科開始時間)	4時間 + 休憩10分	B班	学科		
17:50			アーク溶接等の作業の方法に関する知識 3h (テキスト第3編 第3章、第4章)		
			休憩 (15:40~15:50)		
4時間 + 休憩20分	A班	実技 (10時間の内4時間のみ)			
		アーク溶接装置の取扱い及び作業の方法			
		休憩 (15:00~15:10)			
17:50			アーク溶接機・保護具の構造と使用ポイント		
17:50			休憩 (16:30~16:40)		
合 計	2 日目 受講はA班又はB班で、合計 8 時間、 休憩30分 (昼食1時間) (学科:講習4時間、 休憩10分、 実技:講習4時間、 休憩20分)				
2 日間の合計		講習15時間 休憩60分 (昼食2時間)			

※ 受講生の昼食は各自で準備してください。